事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

	<u>ئے</u> ا		名	称		区分	コード		名	称					
事業名	0564	企民主体	の人権教育推進	主 **		会計	01	一般会計							
尹未石	0004	正戊土 体(07八惟叙月征延=	尹 未		款	10	教育費							
基本	38	万いた初と	も合い すべての	人の人権を尊重する		項	05	社会教育費							
施策	30	丑いを認る	000,91100	人の人権を导生する		目	08	教育集会所費							
施策	4	1 佐佐华/	の総合的推進			細目	102	教育集会所事	事業経費						
加 宋		人惟肥宋(細々目	05	住民主体の人権教育推進事業							
基本	計画該	当頁		148	行	革大綱	の重点	点事項番号	項番号 7						
担当部課	コード		451	100	=	平価者		鈴木 重儀	連絡先	23 -	8728				
担当的味	名称		教育部 寺田	教育集会所		氏 名		如小 里俄	建裕元	(内線)					

事	集の計画	•内容										
			対象等(何る	を、誰を)			成果(どうなるのか)					
事業目的	地域住	民				人権を主題とする催事への参加・交流を通じて、人権感覚が養われる。						
			(※対象件数)							
根	拠法令・	要綱等										
開	始年度	平成	年度	関連事業								
終	了年度	平成	年度	因廷尹未								
事業内容	グランド ん)と人 2. 巡回 館)講師 「たまた ために	() 人権ト、権力、 権力、 () 推講 三と、 () 一、人反差別、 () 人反差別、 () 人反差別、 () 人反差別、 () 人反差別、	い夏まつり(開催 一ク&コンサート 7一展 演会 中瀬小PT/ 県人権教育研究 ょうくん」・・・それ 中PTAと共催(1 川研究所みえ研3	(「ありがとう) Aと共催(11月 協議会事務) から・・・〜より 月19日、桃青	いのち」李政美さ 10日 中瀬小体 局長稲森捷吾さりよい社会をつく 中体育館)講演	対						

整備内容 1 建設用地 2 建設面積(延床面積) 3 規模・構造 4 総事業費

運営体制

建舌冲刺			
1 運営主体	直営	□指定管理	□民間委託等
委託先			
2 配置(予定)人員			人
3 年間運営費			★ 千円
4 市内の類似施設			

単独 事業類型 I ソフト事業 事業種別 継続

事業実績

デホス領			宝丝	責値		日長	票値
活動指標	単位		天和 H18	貝胆	H19	H20	^{未但} H21
1 中瀬ふれあい夏まつり参加者		目標	1,000	目標	1,000	1.000	1.000
一中級の行動に支よりが参加有		実績	1,000	実績	1,000	1,000	1,000
2 巡回講座講演会参加者	ı	目標		目標	500	390	390
2 巡回确注确决去参加名		実績	365	実績	343	390	390
		目標		目標			
		実績		実績			

2次評価対象分

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位		実績		目標値			
争未の以末を則る指標	拍標設定の考え力	中世	F	118		H19	H20	H21	
地域住民の参加割合(中瀬地区	まつりを通して地域住民の交流から人権尊	%	目標	30	目標	30	30	30	
住民数3,509)	重の精神を育む。	90	実績	28	実績	28.4	30	30	
中瀬小PTAと桃青中生徒及びPT	人権教育講演会を通して人権教育、人権啓	%	目標	65	目標	65	65	65	
Aの参加割合	発を推進し、もって人権尊重の精神を育む。	70	実績	62	実績	58.9	00	65	

評価		
評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	地域住民及び団体等が主体となって人権意識の向上と課題解決のための事業を展開する。
有効性	4	人権問題の解決に向かって住民が活動する社会の実現。
達成度	3	地域住民の多数の参加を得て交流を通して確かな人権感覚と人権意識の向上が図れた。
効率性	4	事業費が25%縮減できた。

総合評	価	事業の方向性	改善についての取り組み
А		縮小	人権課題の解決の一環としての意識づけを図るとともに、交流を通しての人権感覚と人権意識の修得に努めたい。

進	年度					決算内容				決算内容	平成2	0年度言	画内容		平成21	年度	計画内容	平成	22年度	医計画区	内容			計画内	容
接信 表記	十尺			事 業 内 容	数量	単位 金	額	事 業 内 容	数量	単位 金額	事業内容	数量単	位 金幣	頁	事業内容	数量	単位 金額	事業内容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額
事業費計(A) Σ 1,241 事業費計(A) Σ 935 事業費計(A) Σ 800 事業費計(A) Σ 800 事業費計(A) Σ 800 事業費計(A) Σ 800 事業費計(A)			事業内	票用費			100 94	需用費		100 36 799	旅費 需用費 役務費 委託料			100 ± 20 ± 124 ± 2 ± 549 ± 5	旅費 需用費 役務費 委託料		100 20 12 ⁴ 2 548	放費 1 需用費 2 役務費 0 委託料	料		100 20 124 2 549	報償費 旅費 需用費 役務費 委託料	(1)		(千円 100 20 12 ² 2 549
		事業投入人員		季費計(A) ↓件費(B)	0.4	Σ		事業費計(A) 人件費(B)	0.4		事業費計(A) 人件費(B)					0.4) 事業費計(A)) 人件費(B)		Σ		事業費計(A) 人件費(B)		Σ	2.880

車業典(人外典院/)の財殖内部

事業	費(人件費除く)の財源内訳						
(A)	事業費	1,241	935	800	800	800	800
	国庫支出金						
A	県 支 出 金	448					
の	地方債						
河	受益者負担						
内	その他						
訳	一 般 財 源	793	935	800	800	800	800
	計	1,241		800	800	800	800
/ 世	その他特定財源の名称・補助基本額・	住民主体の人権教育推進事業補助金					
一一一	率	(1/2)					
75	ー 地方債の区分と充当率等						